

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震、水災害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築く	避難誘導や訓練の際のマニュアルを、職員や新人職員に対して、オリエンテーションや会議の場を通じて、共有できるように工夫	・ホーム研修(9月予定)に災害対策を入れる 年2回の避難訓練に新人職員の参加、全体会議の中でマニュアルの説明やホーム設備の説明を行う	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	各職員間への終末期教育を重視していけるようにマニュアル化した書類をもとにケア方針を学ぶ	・ホーム研修、全体会議にてターミナルケアを学ぶ、フロア長を中心にマニュアル化していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。